

年 月 日

公益財団法人アイネット地域振興財団 御中

2026 年度助成金交付申請書（団体助成）

2026 年度助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記の通り申請します。

助成対象となった場合は、団体名、代表者名、所在地、活動内容、助成金額の公表に同意します。

また、当団体は反社会的勢力とは一切関わりがないことを宣言します。

1. 申請団体

受付No.

フリガナ 団 体 名	エヌピーオーハウジン〇〇〇〇〇〇		
フリガナ 代 表 者 名	タナカ ハナコ	フリガナ 担 当 者 名	スズキ イチロウ
	田中 花子		鈴木 一郎
所 在 地	〒200-1234 神奈川県〇〇市▲▲1-2-3 〇〇〇〇〇〇123号室		
電 話 番 号	045-123-4567	E - m a i l	info@▲▲▲▲▲.org
団 体 設 立	西暦 2014 年8月	法人格取得年月	西暦 2019 年4月
U R L	https://www.▲▲▲▲▲.org/		決 算 月 3 月

2. 団体概要

※対象分野に下線を引いてください。（代表的なもののひとつ）

対 象 分 野	<u>子ども青少年</u> ・ 教育スポーツ ・ 公衆衛生 ・ 環境保全 ・ 地域社会発展
団 体 の 目 的	当法人は、昨今〇〇市において生じている子育てに関する社会的課題に対して、△△△や▲▲▲の活動を通して、子どもたちのケアや育児をする親たちのフォローを目的とする。
団 体 設 立 の 経 緯	代表田中が自身の子育て経験から、子育てに関する社会的課題を強く認識し、その課題解決の一つとして、20●●年に〇〇市内で△△△の活動を開始した。その後、20●●年に▲▲▲事業を開始。20●●年にNPO法人化。
活 動 内 容	△△△事業 ▲▲▲事業
主な活動拠点	●●地区センター、●●公園
活 動 実 績	- 設立当初から現在までに、年〇回△△△イベントを実施。参加者は計〇人。 20●●年から不定期で情報誌「▲▲▲」を発行。累計〇〇〇部。市内〇カ所に設置。 20●●年～20●●年まで、〇〇市子ども●●事業を受託し実施。
3 ～ 5 年 後 の 目 標	これまでイベントや情報発信などを行ってきたが、今後これまでの活動実績を踏まえ、子どもの居場所づくりとして■●■運営を行いたい。また、●●向けの情報誌を新たにつくり、より子育て層のニーズに応えられるようにしたい。
代 表 者 略 歴	19●●年〇〇県出身。大卒後、株式会社●●入社。結婚を機に〇〇市在住。子ども2人を育てる中で、近くに双方の親がおらず、ワンオペ育児を経験。20●●年、子育ての悩みを分かち合う場として△△△を始める。20●●年保育士資格取得。

3. 申請概要 30万円を超える助成金額を申請される場合は、募集要項記載の申請条件（＊）を踏まえて記載してください。

申請金額	300,000 円
今回解決したい団体としての課題	☐ 収益／顧客・会員数 ☒ 情報発信力 ☒ 人材育成 ☒ スタッフの定着化 ☒ 内部コミュニケーション ☐ 世代交代 ☐ 資金調達 ☐ 財務会計の改善 ☐ その他（ 当団体は主に△△△事業と▲▲▲事業二つを行っているが、全スタッフが両事業に携わっており、常時人手不足。また、広報を含め企画運営全般を担っているのが現状で、特に広報については、専門スキルを持つスタッフがいらないことが課題。
その課題の解決策	事務局スタッフとして 1 名を雇用する。それと合わせ、既存スタッフのスキル向上も行う。スキルアップ向上のために、○○○○スキルと●●●●スキルに関する研修は全員受講、△△△△スキルについては……
目指す成果（今期中又は中長期） ※数値目標等を入れ具体的に記載下さい	常勤スタッフを 1 名雇用し事務作業を継続可能な状態までもっていく。 助成金終了後にも継続して雇用できるよう事業を強化する。 ・新規獲得会員数：○○名（○○年度中） ・イベント参加人数：○○名/回を目指す 全スタッフのスキルの底上げを図る。

＊30万円を超える助成（上限 50 万円）の条件は「ステップアップを図るために、新たな活動に挑戦する場合や、地域参加型の公益性が高い協働型の活動を行う場合となります。

4. これまでの成果 ※2 年以上継続の申請団体はこれまで当助成を受けた成果について具体的に記載して下さい。

支援対象者からのフィードバックを中心に具体的に記載	「セミナーを開催し参加者が○名だった」等の事実ではなく、支援対象者からのフィードバック等の成果を具体的に記載ください。 （アンケートがあればその結果、対象者の具体的な変化や口頭の感想等を中心に記載） これまで目を合わさなかった子どもが心を開いて挨拶してくれるようになった。 親御さんからは今まで相談する場所がなく一人で悩んでいたが、悩みを共有できるようになった。子どもにも変化が現れ一人でも通える様になった、との感想が寄せられた。
---------------------------	--

5. アピールポイント

団体の特徴や活動内容などのアピールポイント (140文字以内)	「自分らしくいられる・人と出会いつながる・好きなものをみつける・みんなで作る場所」を大切にしながら不登校の子どもたちや若者の居場所として活動。不登校などで悩む保護者の相談や親の会などの交流活動も実施。地域でお互い支えあえるつながりや子どもの権利についての理解を広げていくことを目指して取り組んでいる。
------------------------------------	--

※採択の場合、HPや募集パンフレットの団体紹介に使用します。

6. 予算 団体の当年度総予算額： 1,220,000 円（うち申請額：300,000 円）

(1)収入 団体全体の収入を記載して下さい。

費目	内容（単価や算出根拠）	金額（総予算内訳）
入会金・会費	正会員会費 10,000 円×15 名 賛助会員会費 5,000 円×10 名	200,000 円
寄附金	前年実績並	170,000 円
本助成金		300,000 円
その他の助成金	A 助成金 300,000 円、 B 助成金 200,000 円	500,000 円
事業収益	●●参加費 1,000 円×50 名	50,000 円
合計		1,220,000 円

(2)支出 団体全体の支出を記載し、本助成で充当する金額を「助成金充当額」欄に記載して下さい。

費目	内容（単価や算出根拠）	金額（総予算内訳）	助成金充当額
人件費	事務局職員(10 万円×6 ヶ月)	600,000 円	150,000 円
研修費	〇〇〇研修 5 名、●●●研修 5 名	100,000 円	100,000 円
諸謝金	講演会講師謝金	100,000 円	30,000 円
備品消耗品費	△△△ソフト購入	80,000 円	20,000 円
印刷費	チラシ印刷、総会等資料印刷	70,000 円	0 円
その他	〇〇等	270,000 円	0 円
合計		1,220,000 円	300,000 円

7. 不採択理由の通知：希望する・希望しない